

トラストガーデン宝塚通信

2015年
秋号



ご入居者インタビュー

鶯田 君子様

暮

塚で新生活のスタートでした。おたのは10年前でした。お
らしなれた街、ここ宝
ゆつたりしているので、
レイアウトも考え、自

分らしい空間にど入居する前から、ここでの暮らしを楽しみにしていました。娘の森谷様も「ここなら母のこれからの人生きを、ゆとりをもつて過ごせ

亦

木 一ムでの楽しみはいろ
会」や「健康体操」でお友達と
いろいろあるけど、「うたう
歌つたり、身体を動かしたり



「ここではいろいろな人と支えあつてゐると感じます。一人の時間も、仲間との時間も大切にしながら、自分のペースでこれからも暮らしを楽しんでいきたい。」と素敵な笑顔と優しい眼差しでお話しいただきました。

気持ちをさりげなくサポートしてくださり、その時々に暮らしこそを決めていけることが、日々の充実感につながつていいる。」と鷺田様。

食 事も外食、ホームの食事、自室での調理とそ
の日の気分で選んでます。最初は朝、昼を作つていま
した。年齢を重ねるとあまり無理はできな
いけど、できることは自分でしたいので最近は昼だけ
にしてます。「スッキリの母

私暮を

たち看護師は、ご入居者の健康管理や緊急時の対応など安心ならしのサポートという重要な役割をしております。

通信の読者のみなさまへ。
インフルエンザの流行する季節がやって
きます。
手洗いや十分な睡眠で予防に心がけ
られるとともに、予防注射も忘れずに接
種してください。

りつけ医との連携でお手伝いいたします。
ご入居者を自分たちの両親と同じ人
生の先輩として、年齢と共に訪れる変化
を一緒に受け止め、今という時間を共有
し心身状態を保つていただけるように
と、日々の暮らしの中で接しております。

スタッフ紹介



看護チーム



癒しと高級感溢れる空間へ生まれ変わりました



お部屋のお風呂もいいけど、やはり大きな湯舟で仲間と一緒に入浴するのも、ゆっくりと入浴するの楽しみにされているご入居者もたくさんいらっしゃいます。このたび2ヶ月に及ぶリニューアル工事も終わり、11月よりトラストガーデン宝塚に新たな寛ぎの空間が生まれました。今までよりも更に気持ちよく開放感あふれる空間で、上質なリラクゼーションをお届けいたします。

ラジオ体操

午前9時30分から集まります。



午前9時30分から集まります。

会室でおこなわれる体操には、多くのご入居者が毎朝の日課としてご参加

され、スタッフと一緒に軽く汗を流されています。健

康の促進以外にも、体操の前後には、ご入居者同士が楽しくお話しされる時間となり今日のお出かけ予定などコミュニケーションを深める時間にもなっています。

落語会

「夢屋風六さん」「河内屋雷三さん」「夢屋我風さん」をトラストガーデン宝塚にお招きし、落語会を開催いたしました。高座扇子と手拭いの二つの道具だけで様々な場面を表現して笑いを生み出す話術の伝統芸能に、多くのご入居者が楽ししまれ笑いに包まれた時間となりました。

9

月13日社会人落語



バイオリン演奏会



定期開催されるバイオリン演奏会、今日は琴との競演。午後のひととき、ご入居者のリラックスできる癒しの演奏を奏でていただきました。また、演奏会の途中では、歌う楽しみとして童謡や唱歌をみんなまと一緒に歌われ盛り上がっていました。フロアに広がるその歌声は、優しくもあり懐かしさを感じさせてくれます。演奏会後の、カフェタイムでは、コーヒーの良い香りと先生から世界の音楽の話や、ご入居者様同士で懐かしの歌などの話を語らしながら、和みのひと時を楽しんでおりま

定

オリン演奏会、今回

は琴との競演。午後のひととき、ご入居者のリラック

スできる癒しの演奏を奏でていただきました。また、演奏会の途中では、歌